

4 母 子 保 健 对 策

4 母子保健対策

(1) 妊産婦健康診査

表1 妊婦一般健康診査受診一覧（医療機関委託分）

（令和5年度）

区分	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
受診人員	石川県	6,437	6,213	6,177	6,303	6,244	6,187	6,157	6,337	6,210	5,971	6,239	5,905	4,850	3,239
	管内計	1,835	1,787	1,780	1,819	1,815	1,808	1,805	1,850	1,821	1,778	1,809	1,730	1,395	933
	かほく市	287	274	271	277	288	292	289	290	295	288	298	289	224	134
	白山市	675	658	665	695	691	681	676	687	667	649	671	646	507	339
	野々市市	500	483	480	476	464	471	478	496	488	472	478	457	391	283
	津幡町	251	253	250	253	249	242	240	254	251	245	240	227	183	121
	内灘町	122	119	114	118	123	122	122	123	120	124	122	111	90	56
(再掲) 県外医療機関	石川県	38	46	48	56	61	57	59	122	228	350	403	385	347	242
	管内計	11	9	8	11	13	11	14	23	48	84	87	79	67	49
	かほく市	4	4	4	4	4	4	4	6	12	17	16	17	12	9
	白山市	4	2	1	2	2	2	3	5	13	21	23	20	17	14
	野々市市	1	1	1	3	5	3	2	7	17	36	38	33	31	22
	津幡町	2	2	2	2	2	2	5	5	6	8	8	7	5	2
	内灘町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2
(再掲) 助産所	石川県		9	11		9	10	8		12	12		4	11	9
	管内計		6	8		7	8	5		6	5		0	6	4
	かほく市		1	2		1	1	1		0	0		0	0	0
	白山市		4	4		5	6	4		5	4		0	4	3
	野々市市		1	1		1	1	0		1	1		0	2	1
	津幡町		0	0		0	0	0		0	0		0	0	0
	内灘町		0	1		0	0	0		0	0		0	0	0

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

(2) 乳児健康診査
 (2-1) 受診率の推移

表2 受診率の推移 (%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	99.0	98.7	99.0	98.5	98.6	98.5	98.6	99.0
管内	99.0	98.9	99.3	98.6	98.9	98.6	99.1	99.3
かほく市	99.2	98.6	99.7	99.0	99.0	97.3	99.7	99.7
白山市	99.3	99.0	98.8	97.6	98.9	98.5	99.0	99.4
野々市市	99.5	99.8	99.7	99.8	100.0	100.0	99.6	100.0
津幡町	97.8	97.8	99.2	98.7	95.9	97.7	97.6	98.0
内灘町	96.7	97.3	99.5	98.6	98.8	98.6	98.7	98.3

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

図1 受診率

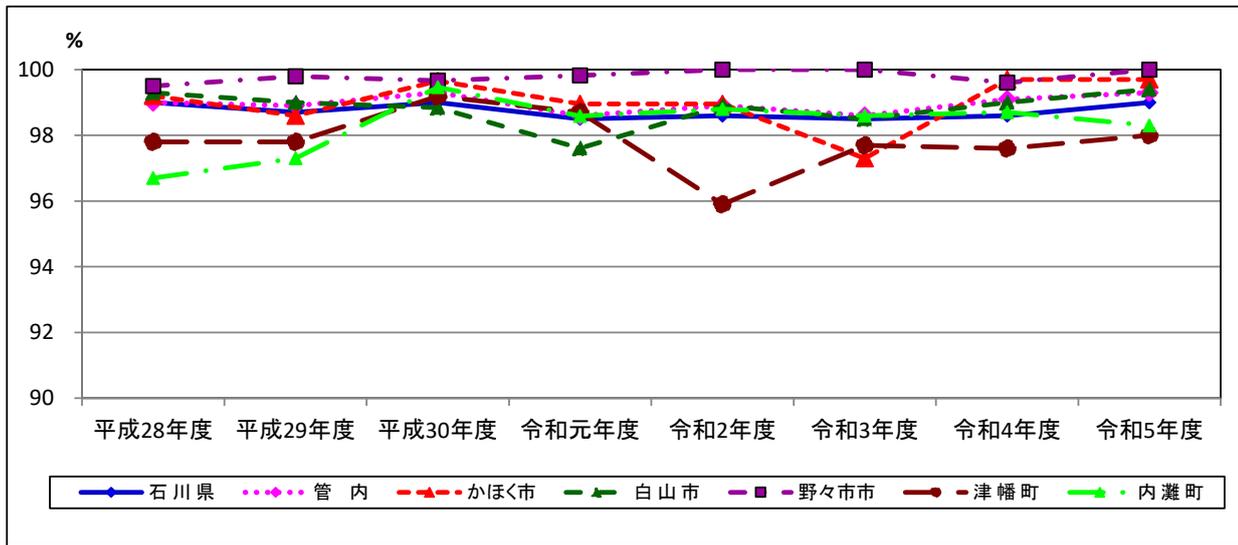
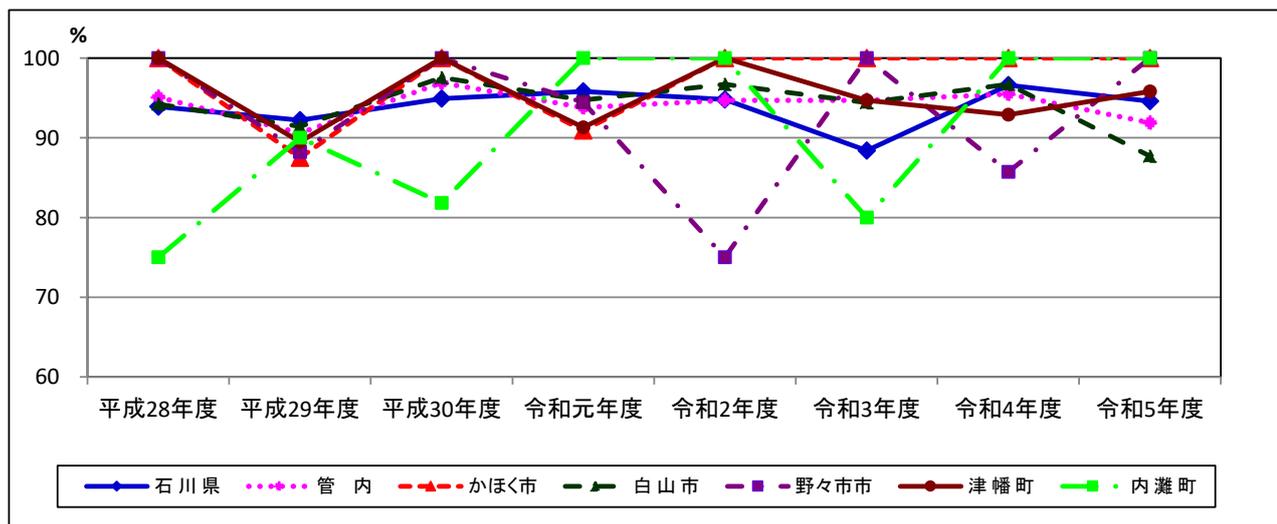


表3 精密検査受診率の推移 (%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	93.9	92.2	94.9	95.8	94.8	88.4	96.6	94.6
管内	95.1	90.6	96.9	93.8	94.7	94.7	95.5	91.9
かほく市	100.0	87.5	100.0	90.9	100.0	100.0	100.0	100.0
白山市	94.2	91.4	97.6	94.7	96.7	94.4	96.7	87.7
野々市市	100.0	88.2	100.0	94.4	75.0	100.0	85.7	100.0
津幡町	100.0	89.5	100.0	91.3	100.0	94.7	92.9	95.8
内灘町	75.0	90.0	81.8	100.0	100.0	80.0	100.0	100.0

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

図2 精密検査受診率



(3) 1歳6ヶ月児健康診査

(3-1) 受診率の推移

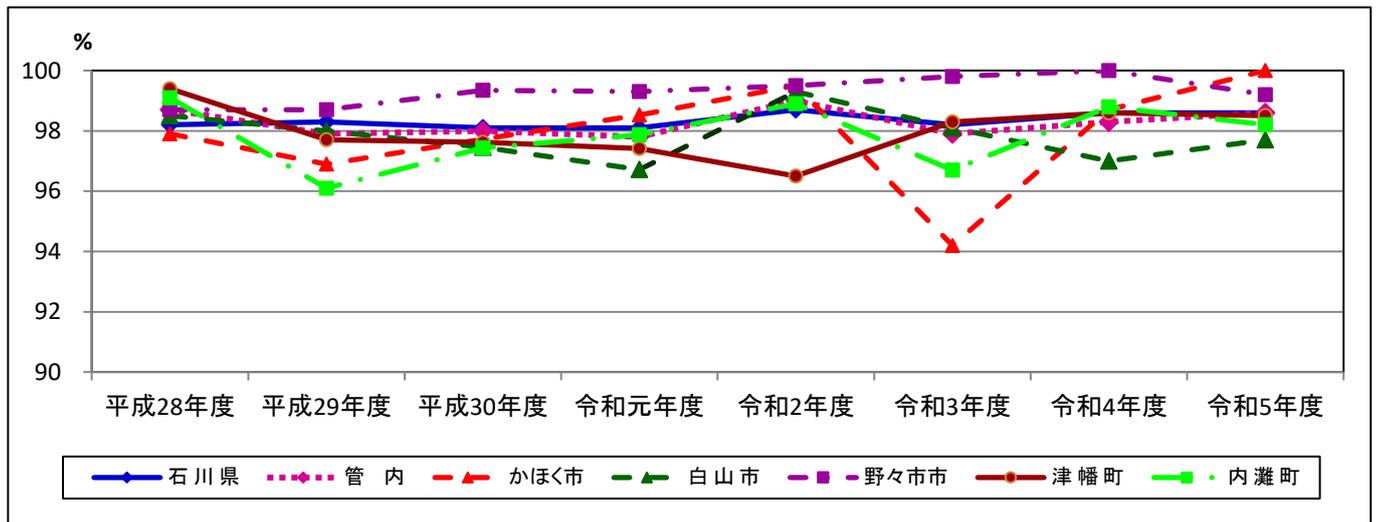
表4 受診率の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	98.2	98.3	98.1	98.1	98.7	98.2	98.6	98.6
管内	98.7	97.9	98.0	97.8	99.0	97.9	98.3	98.6
かほく市	97.9	96.9	97.7	98.5	99.5	94.2	98.7	100.0
白山市	98.5	98.0	97.5	96.7	99.3	98.1	97.0	97.7
野々市市	98.7	98.7	99.3	99.3	99.5	99.8	100.0	99.2
津幡町	99.4	97.7	97.6	97.4	96.5	98.3	98.6	98.5
内灘町	99.1	96.1	97.4	97.9	98.9	96.7	98.8	98.2

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

図3 受診率



(3-2) 精密検査受診率の推移

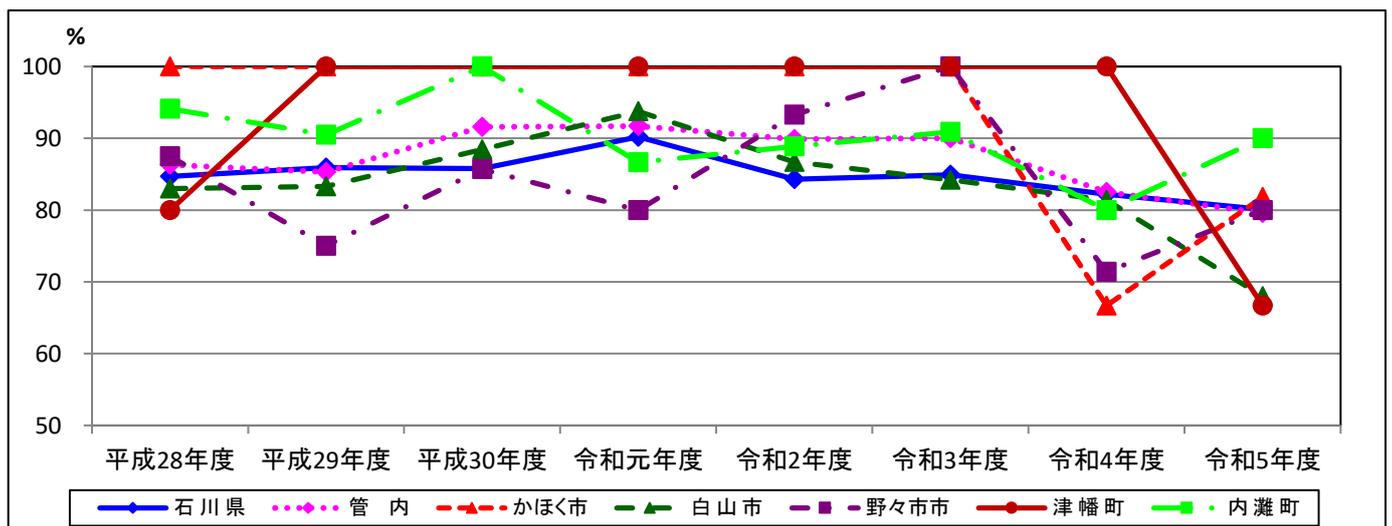
表5 精密検査受診率の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	84.7	85.9	85.8	90.2	84.3	84.9	82.2	80.1
管内	86.3	85.3	91.6	91.7	89.9	90.0	82.5	79.6
かほく市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	81.8
白山市	83.0	83.3	88.5	93.8	86.7	84.2	81.4	68.0
野々市市	87.5	75.0	85.7	80.0	93.3	100.0	71.4	80.0
津幡町	80.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7
内灘町	94.1	90.5	100.0	86.7	88.9	90.9	80.0	90.0

資料：母子保健事業報告書（石川県少子化対策監室調べ）

図4 精密検査受診率



(3-3) 未受診者把握率の推移

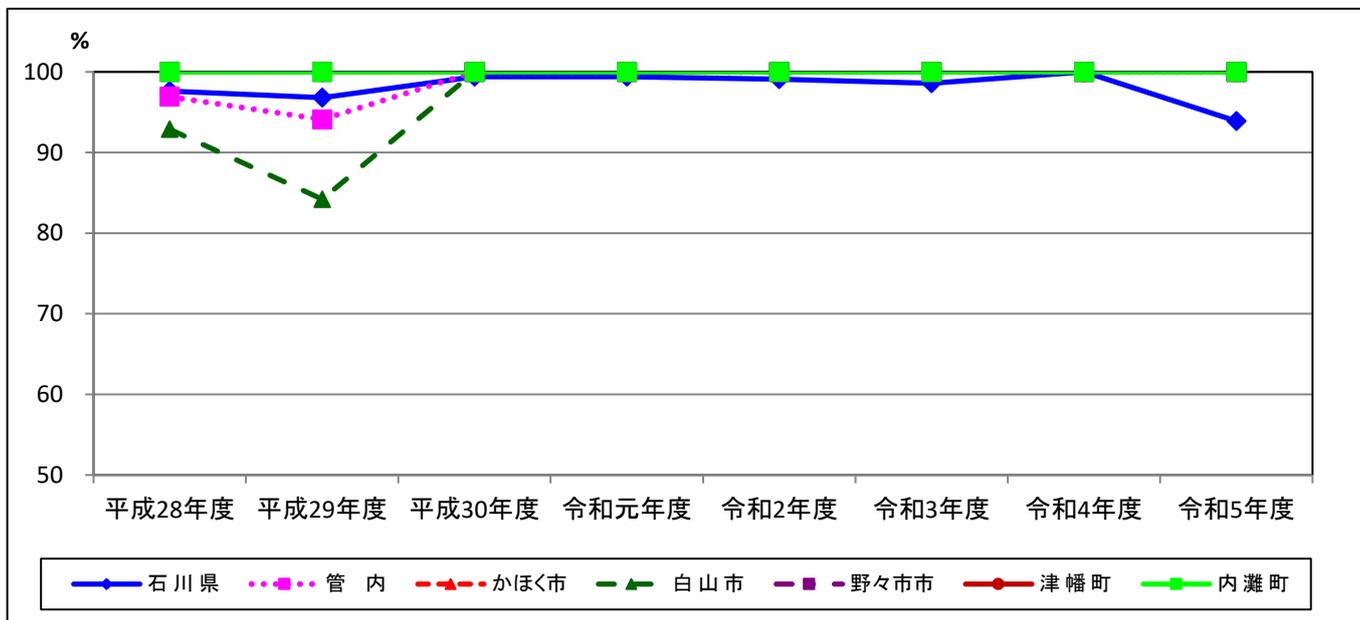
表6 未受診者把握率の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	97.6	96.8	99.4	99.4	99.1	98.6	100.0	93.9
管内	96.9	94.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
かほく市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
白山市	92.9	84.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
野々市市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
津幡町	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
内灘町	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料：母子保健事業報告書（石川県少子化対策監室調べ）

図5 未受診者把握率



(4) 3歳児健康診査

(4-1) 受診率の推移

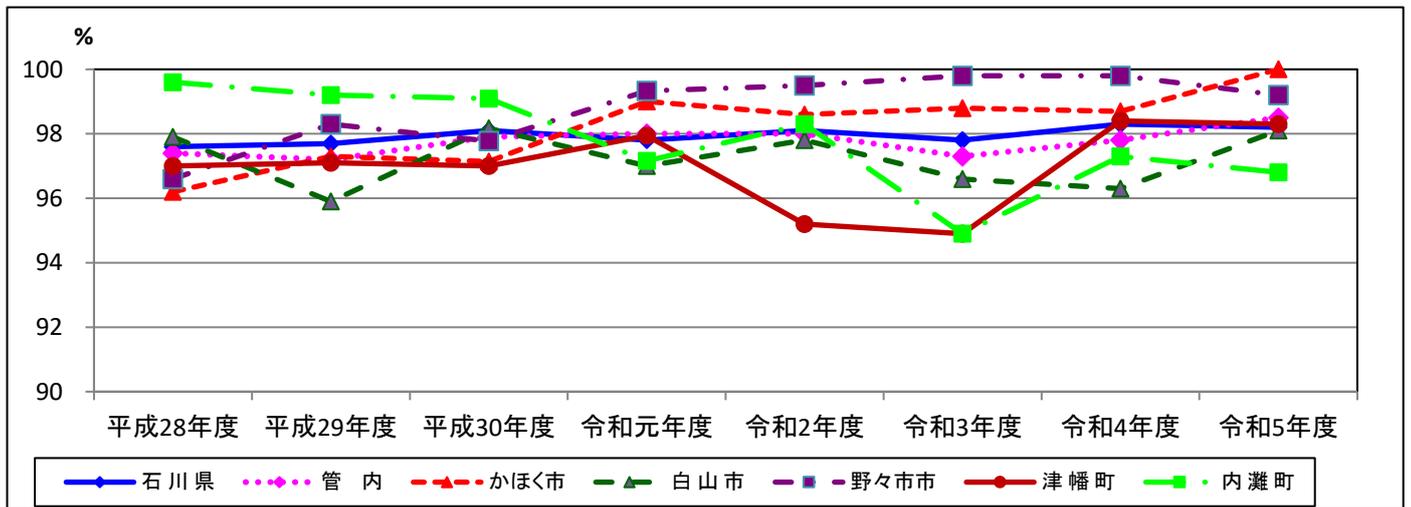
表7 受診率の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	97.6	97.7	98.1	97.8	98.1	97.8	98.3	98.2
管内	97.4	97.2	97.9	98.0	98.0	97.3	97.8	98.5
かほく市	96.2	97.3	97.1	99.0	98.6	98.8	98.7	100.0
白山市	97.9	95.9	98.2	97.0	97.8	96.6	96.3	98.1
野々市市	96.6	98.3	97.8	99.3	99.5	99.8	99.8	99.2
津幡町	97.0	97.1	97.0	97.9	95.2	94.9	98.4	98.3
内灘町	99.6	99.2	99.1	97.2	98.3	94.9	97.3	96.8

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

図6 受診率



(4-2) 精密検査受診率の推移

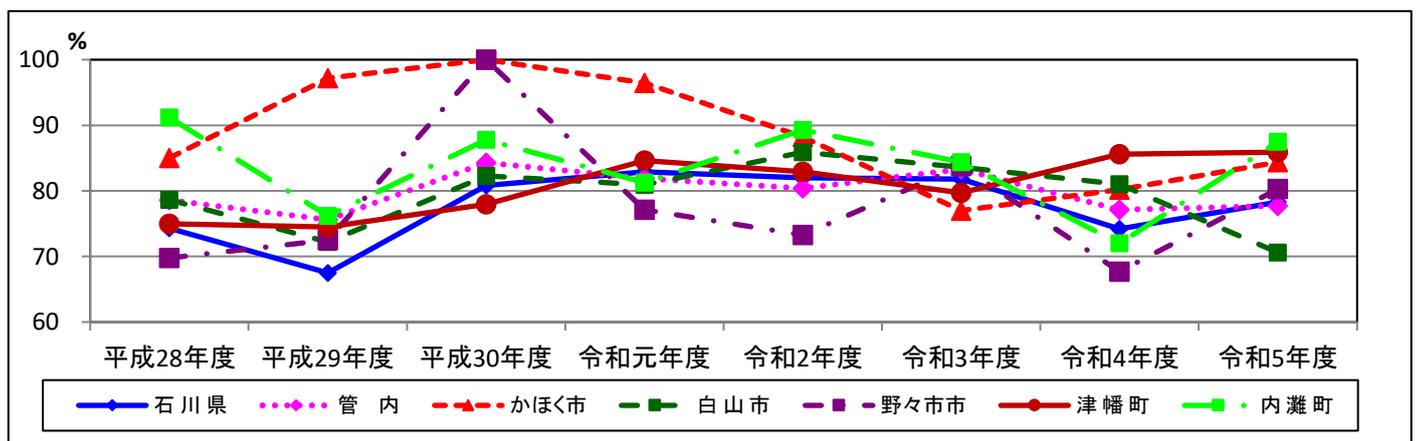
表8 精密検査受診率の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	74.3	67.5	80.8	82.9	82.0	81.8	74.2	78.3
管内	78.6	75.6	84.3	81.9	80.4	83.3	77.1	77.7
かほく市	85.0	97.2	100.0	96.4	88.2	77.0	80.2	84.4
白山市	78.6	72.2	82.3	80.9	85.9	83.6	81.0	70.6
野々市市	69.8	72.5	100.0	77.1	73.3	83.8	67.7	80.3
津幡町	75.0	74.5	78.0	84.6	82.9	79.7	85.6	85.9
内灘町	91.2	76.2	87.8	81.3	89.3	84.4	72.0	87.5

資料：母子保健事業報告書（石川県少子化対策監室調べ）

図7 精密検査受診率



(4-3) 未受診者把握率の推移

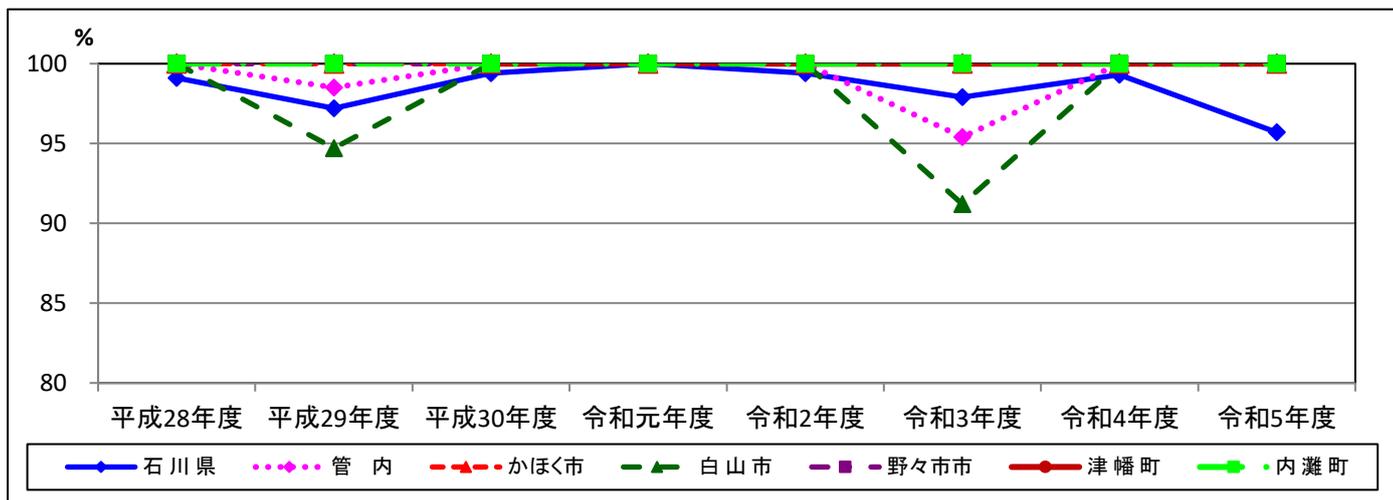
表9 未受診者把握率の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	99.1	97.2	99.4	100.0	99.4	97.9	99.3	95.7
管内	100.0	98.5	100.0	100.0	100.0	95.4	100.0	100.0
かほく市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
白山市	100.0	94.7	100.0	100.0	100.0	91.2	100.0	100.0
野々市市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
津幡町	100.0	111.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
内灘町	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

図8 未受診者把握率



(5) 歯科健康診査
 (5-1) 妊婦歯科健康診査

表10 妊婦歯科健康診査

(令和5年度)

	対象人員 人	受診人員 人	受診率 %	歯の状況									歯科疾患の状況							全身疾患 人		
				現在歯数 本	う歯		口腔清潔			歯牙沈着物			歯周疾患			不正咬合 延人	歯の形の異常 延人	歯数異常 延人	口腔粘膜疾患 延人		その他 延人	
					処置歯数 本	未処置歯数 本	よくできる 人	普通 人	悪い 人	不明 人	あり 人	なし 人	不明 人	歯肉炎 延人	歯槽膿漏 延人							妊娠性エプリス 延人
石川県	6,423	2,965	46.2	83,616	21,742	2,983	496	982	74	14	1,054	600	31	859	179	7	128	5	29	13	49	22
管内計	1,833	881	48.1	24,955	6,344	846	282	561	33	5	543	322	16	395	64	2	68	3	6	3	23	4
かほく市	280	157	56.1	4,513	1,123	122	52	97	6	2	66	88	3	114	0	0	22	0	0	3	13	4
白山市	674	331	49.1	9,372	2,539	393	110	208	12	1	203	125	3	156	33	1	22	2	4	0	4	0
野々市市	500	244	48.8	6,919	1,653	239	80	152	12	0	182	62	0	125	31	1	16	1	2	0	3	0
津幡町	254	109	42.9	3,072	764	47	26	80	3	0	77	28	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内灘町	125	40	32.0	1,079	265	45	14	24	0	2	15	19	6	0	0	0	8	0	0	0	3	0

資料：母子保健事業報告書（石川県少子化対策監室調べ）

- 注) 1. 「現在歯数」は、現在残っている歯の数を、「う歯」は、処置歯と未処置歯に分けて記載すること。
 2. 「口腔清潔」は、歯磨きの状況について、「歯牙沈着物」は、沈着物の有無について記載すること。
 3. 「全身疾患」は、歯科に影響を及ぼす全身性の疾患で、例えば糖尿病、白血病などを記載すること。

※津幡町は集計方法が異なるため一部記入なし。

(5-2) 1歳6ヶ月児歯科健康診査

表11 1歳6ヶ月児歯科健康診査

(令和5年度)

	対象者数 人	受診者数 人	受診率 %	う歯のない者				う歯のある者					う歯総数 本	うち処置歯数 本	う蝕有病者率 %	一人平均う歯数 本	軟組織の異常 人	咬合異常 人	その他の異常 人
				O1型 人	O2型 人	不詳 人	計 人	A型 人	B型 人	C型 人	不詳 人	計 人							
石川県	7,230	7,127	98.6	4,162	2,937	1	7,100	25	2	0	0	27	72	0	0.4	0.01	418	585	329
管内計	2,092	2,062	98.6	1,979	75	0	2,054	7	1	0	0	8	21	0	0.4	0.01	48	190	74
かほく市	304	304	100.0	303	1	0	304	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0	13	0
白山市	833	814	97.7	796	15	0	811	3	0	0	0	3	8	0	0.4	0.01	20	48	32
野々市市	514	510	99.2	456	49	0	505	4	1	0	0	5	13	0	1.0	0.03	27	78	42
津幡町	270	266	98.5	266	0	0	266	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0	41	0
内灘町	171	168	98.2	158	10	0	168	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	1	10	0

資料：母子保健事業報告書（石川県少子化対策監室調べ）

(5-3) 3歳児歯科健康診査

表12 3歳児歯科健康診査

(令和5年度)

	対象者数 人	受診者数 人	受診率 %	う歯のない者 ③ O型 人	う歯のある者						う歯の総数 本	うち処置歯数 本	う蝕有病者率 %	一人平均う歯数 本	軟組織の異常 人	咬合異常						その他の異常 人	
					A型 人	B型 人	C1型 人	C2型 人	不詳 人	計 人						内訳							
																反対咬合 人	上顎前突過蓋 ^咬 人	開咬 人	叢生 人	正中離開 人	その他 人		
石川県	7,855	7,716	98.2	7,167	425	106	6	11	1	549	1,512	207	7.1	0.20	239	1,265	423	338	147	187	7	199	204
管内計	2,254	2,220	98.5	2,116	76	22	3	3	0	104	261	36	4.7	0.12	30	273	114	55	37	53	5	16	87
かほく市	306	306	100.0	291	12	2	1	0	0	15	25	0	4.9	0.08	0	27	19	3	5	3	0	1	0
白山市	942	923	98.0	888	23	11	0	1	0	35	104	8	3.8	0.11	14	108	39	24	11	21	1	14	43
野々市市	515	511	99.2	475	25	9	2	0	0	36	97	28	7.0	0.19	14	94	33	18	18	24	1	1	39
津幡町	301	296	98.3	290	4	0	0	2	0	6	13	0	2.0	0.04	0	24	14	8	0	0	2	0	2
内灘町	190	184	96.8	172	12	0	0	0	0	12	22	0	6.5	0.12	2	20	9	2	3	5	1	0	3

資料：母子保健事業報告書（石川県少子化対策監室調べ）

(6) 新生児訪問 (市町実施分)

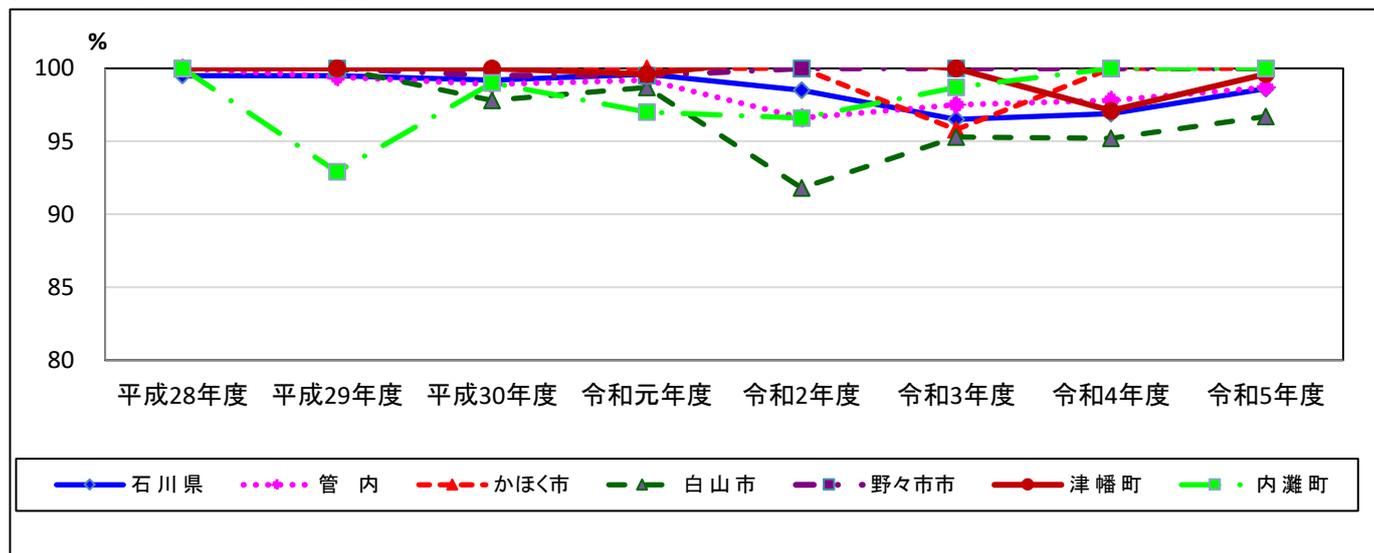
表13 新生児訪問率の推移 (市町実施分)

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
石川県	99.5	99.5	99.2	99.6	98.5	96.5	96.9	98.6
管内	100.0	99.4	98.9	99.2	96.6	97.5	97.8	98.7
かほく市	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	100.0
白山市	100.0	100.0	97.8	98.7	91.8	95.3	95.2	96.7
野々市市	100.0	100.0	99.5	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0
津幡町	100.0	100.0	100.0	99.6	100.8	100.0	97.1	99.6
内灘町	100.0	92.9	99.0	97.0	96.6	98.7	100.0	100.0

資料：石川県健康福祉部「母子保健の主要指標」

図9 新生児訪問率(市町実施分)



(7) 地域ニーズに合った母子保健づくり

表14 虐待予防・対応可能な母子保健作り

	～ 平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
国の動き	H9年母子保健法改正 母子保健事業は市町村一元化		児童虐待防止法制定			児童福祉法改正 ・要保護児童対策から、全ての子育て家庭への支援 ・全ての家庭に対する子育て支援が市町村の責務として明確化	児童虐待防止法改正 児童福祉法改正 ・虐待における児童相談所と市町村の役割の見直し ・児童相談における市町村の役割を明確化、要保護児童対策地域協議会の設置等
県の動き	H8年六きくなあれ未熟児総合ケア推進事業 未熟児保健医療連携、親の会育成等 H10年多胎児育児支援基盤整備事業 家族にニース調査、親の会、関係者研修会		健やか妊産育児支援強化事業 ・ハイリスク妊産婦、未熟児、多胎児保健医療連携等 ・未熟児、多胎児教室 ・未熟児等母乳哺育支援事業(在宅助産師による家庭訪問) ・関係者研修会、連絡会		未熟児ママの心のケア事業 ・NICUへの臨床心理士の派遣、NICU内での親の交流会	母親のメンタルヘルス支援事業 ・産婦健診及び新生児(未熟児含)訪問における産後うつ病の早期発見支援(EPDS活用)	
保健所の動き(地域へのしかけ)	・未熟児等ハイリスク者への支援中心 ・地域の母子保健の現状、課題を市町村や医療機関と共有し、ともに地域をつくる体制を展開	虐待に関する実態調査 報告書:虐待のない地域づくりをめざして～21世紀への架け橋	虐待予防可能な母子保健活動の取り組み 報告書:虐待予防のできる母子保健のために	報告書:虐待予防のできる母子保健のために	母子保健の中に虐待予防のシステムを入れる		
市町村の動き			・健診の間診項目(育児支援関係)を管内統一 ・虐待等市町村事例検討会(3市町村、不定期)		・母子健康手帳を保健師が面接して渡す ・新生児訪問時にEPDS導入6市町村(ハイリスク2市町村)(不定期)	① 地域全体で産後の母親のメンタルヘルス支援が行えるようにする(EPDS導入後の評価) ・研修会(産婦人科、精神科、市町村、助産・出前講座(産) ② 母子関係(愛着関係)に注目した支援の展開	① ハイリスク者のフォロー体制整備
地域の変化、課題等	虐待が社会問題化	・虐待の認識が不十分 ・未把握ケースが多い可能性がある ・発見後通告義務が不徹底である	当管内で産後うつが原因とおもわれる虐待死亡事例発生 ・ケース対応力量不足 ・連携(特に医療機関)が不十分	ハイリスク者に早期に介入できるシステムが必要	・EPDS高得点者に対するフォロー体制が不十分	・EPDS導入後の評価が必要 ・ハイリスク者へのフォロー、ケース管理が不十分 ・愛着関係確立を意図した母子保健の展開	・ハイリスクの判断基準のとらえ方が曖昧

表15 障害を持つ子どもが安心して暮らせる地域作り

	～ 平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
国の動き	H10年「障害児通園施設の相互利用制度」		社会福祉事業法改正		「自閉症・発達障害支援センター」設置	在宅障害児支援費制度導入	障害者基本法一部改正 発達障害者支援法成立
県の動き	心身障害児療育指導事業 障害児対策事業(能登地区巡回SS2～) 障害児地域療育等支援事業(H8～) 重症心身障害児通園事業(H8～)						自閉症・発達障害支援センター事業 心身障害児在宅療育総合支援事業
保健所の動き(地域へのしかけ)	・H9年度障害を持つ保護者のインタビュー ・障害児に関する啓発 ・関係機関との連携強化	・ボランティア育成を視野にいたした研修会	報告書:慢性疾患児等の在宅支援事業報告書、石川中央すくすく療育が介 ・ピアカンセリングを目的とした保護者のつどい			・療育機関小児科医師との情報交換会 ・発達障害児の啓発研修	・発達障害児の啓発研修(特に保育現場)
市町村の動き	1歳6ヶ月健診に心理スタッフ導入(1市町村) 幼児相談(健診後の個別フォローに心理スタッフ等導入)(2市町村) 遊びの教室(健診後のフォローに心理スタッフ等まじえて小集団活動を実施)(2市町村) 障害児を持つ親の会(1市町村)			(3市町村)		(4市町村)	
地域の変化、課題等	・在宅障害児支援体制が不十分			・県内の療育機関の状況が不明		・発達障害に対する理解が不十分、療育体制が整っていない	・早期発見の体制が整っていない ・保育所、療育機関との連携が不十分

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21～23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
国の動き	<ul style="list-style-type: none"> 小児慢性特定疾患医療費助成事業が同法に位置づけられる 	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待防止法改正 児童福祉法改正 子ども虐待対応手引き改正 安全確認の基本ルールを設け きょうだい事例の対応を明確 	児童虐待防止法施行	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待防止法施行 児童福祉法改正 子育て支援事業の法的位置づけ 小規模住居型児童養育事業の創設 要保護児童対策地域協議会の機能強化 施設内虐待の防止等 児童虐待防止法改正 安全確認義務について 保護者への出頭要求 			<ul style="list-style-type: none"> 母子保健法改正(H25.4.1施行) ①低体重児届出②未熟児訪問指導③養育医療の事務実施権限が市町村へ移譲 		<ul style="list-style-type: none"> 妊婦健診の望ましい基準の公布 子育て家庭支援強化 利用者支援事業の新設 子育て包括支援センター
県の動き				<ul style="list-style-type: none"> 健やか妊娠育児強化事業に一本化 ハイスク妊娠等支援事業 未熟児多胎児等育児支援事業 健やか妊娠育児支援連絡会・研修会 聴覚児の早期発見・療育検討会 				<ul style="list-style-type: none"> 精神科医療との連携による子育て支援モデル事業 	
保健所の動き(地域へのしかけ)	<ul style="list-style-type: none"> 虐待通告事例検討会 前年度通告事例を予防可能な視点で振り返り、母子保健事業に活かす 		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、タイムリーな個別支援会議の開催について働きかける 					<ul style="list-style-type: none"> 精神科医療との連携による子育て支援モデル事業 管内5つの精神科医療機関との連携 	
市町村の動き	※市町村合併で、5市町と1市のうち4市町で実施								
地域の変化、課題等			ハリス者へのフォロー・ケース管理の充実						

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21～23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
国の動き	障害者自立支援法成立	障害者自立支援法施行					障害者自立支援法改正(H25.4.1施行)		
県の動き	発達障害支援センター設置			子どもの心のケア推進事業(H20.10月～)					
保健所の動き(地域へのしかけ)	<ul style="list-style-type: none"> 発達障害児の支援に関する研修会(事例から関わりを考える) 発達障害についてのアンケートを実施(保育の実態・ニーズ把握) 親や施設との意見交換会 								
市町村の動き				(※2市町)					
地域の変化、課題等	<ul style="list-style-type: none"> 教育と保健の連携に向けたやりとりがみられるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会の巡回相談等との連携により、幼児期からの支援体制の構築が進められる 	<ul style="list-style-type: none"> 療育ワーキングの取組み(1市)により保健・福祉・教育の実務レベルの連携体制構築が始まる 	<ul style="list-style-type: none"> 5歳児健診検討委員会設置(1町) 					

	平成28年度	平成29・30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
国の動き	<母子保健法改正>(H28.6.3施行) ○母子保健施策が児童虐待の発生や早期発見に資するものであることを明確化。 <児童福祉法改正>(H28.6.3公布、H29.4.1施行) ・理念の明確化、母子健康包括支援センターの全国展開、市町及び児童相談所の体制強化、里親委託の推進		<児童福祉法改正>(R2.4.1施行) ○親による子への体罰の禁止 ○児童相談所の機能強化		<母子保健法改正>(R3.4.1施行) ○産後ケア事業の努力義務 伴走型相談支援 出産・子育て応援給付金		
県の動き				妊娠期の相談支援強化事業			
保健所の動き(地域へのしかけ)							
市町村の動き							
地域の変化、課題等			産後ケア事業				

	平成28年度	平成29・30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
国の動き	児童福祉法改正(H28.6.3施行) 医療的ケア児への支援が明文化				医療的ケア児支援法(R3.9.18施行) ①保育所、学校への支援の実施、②都道府県に医療的ケア児支援センターの設置等		
県の動き			医療的ケア児等支援事業 ・石川県医療的ケア児支援連絡会 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修			いしかわ医療的ケア児支援センターの開設	
保健所の動き(地域へのしかけ)			石川中央圏域医療的ケア児支援連絡会の開催			石川中央圏域医療的ケア児支援連絡会の開催	
市町村の動き							
地域の変化、課題等		・医療的ケア児の実態が不明		医療的ケア児の協議会等の設置(2市)	(4市町)	(4市町)	(4市町)

(8) 母体保護

(8-1) 人工妊娠中絶

表16 人工妊娠中絶件数（年齢階級別）

（令和5年度）（件）

	石川県※1	管内医療機関報告数※2
合計	929	391
20歳未満	72	27
20～24歳	220	95
25～29歳	211	91
30～34歳	171	76
35～39歳	150	64
40～44歳	95	33
45～49歳	10	5
50歳以上	0	0
不詳	0	0

資料：※1 衛生行政報告例
※2 人工妊娠中絶実施報告

表17 人工妊娠中絶件数（妊娠週数別）

（令和5年度）（件）

	石川県※1	管内医療機関報告数※2
合計	929	391
7週未満	490	201
8～11週	398	189
12～15週	17	0
16～19週	13	0
20～21週	11	1
不詳	0	0

資料：※1 衛生行政報告例
※2 人工妊娠中絶実施報告

表18 人工妊娠中絶件数年次推移

（件）

	石川県※1	管内医療機関報告数※2						不詳
			7週以前	8～11週	12～15週	16～19週	20～21週	
平成26年度	1,567	397	228	168	1	0	0	0
平成27年度	1,530	362	225	136	0	0	1	0
平成28年度	1,341	372	213	157	0	2	0	2
平成29年度	1,353	394	236	158	0	0	0	1
平成30年度	1,295	489	260	226	2	0	1	0
令和元年度	1,187	393	253	139	1	0	0	0
令和2年度	1,134	381	192	187	0	2	0	0
令和3年度	919	311	150	160	0	0	1	0
令和4年度	900	330	161	166	0	3	0	0
令和5年度	929	391	201	189	0	0	1	0

資料：※1 衛生行政報告例
※2 人工妊娠中絶実施報告

(8-2) 不妊治療

表19 不妊手術実施状況

（令和5年度）（件）

		合計	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不詳
※石川県	男	2	0	0	0	2	0	0	0	0
	女	22	1	1	8	8	4	0	0	0
管内医療機関報告数※2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	0	0	0	2	0	0	0	0

資料：※1 衛生行政報告例
※2 人工妊娠中絶実施報告

※表16～19は管内医療機関で実施された人工妊娠中絶及び不妊手術の件数であり、管内の人工妊娠中絶及び不妊手術の全数を把握したものではない。